



第2回熊本 BHELP 標準コース 受講生募集案内

BHELP(Basic Health Emergency Life Support for Public)とは、
「被災地での活動を効果的・効率的に実践するために災害対応における知識、共通の言語と原則を理解し、被災者の生命と健康の維持、災害発生直後からの被災地内での災害対応能力の向上に資すること」を目的とした日本災害医学会の教育コースです。

【コース概要】

対 象：被災地域内で発災直後から支援者となりうる医療・保健・福祉に関連する専門職及び防災業務に従事する行政職員

軸は CSCAHHH Healthcare Triage (ヘルスケア・トリアージ)

Helping Hand (手を差し伸べる)

Handover (つなぐ)

1) 講義

- ・災害医療体制の概要と医療対応の原則について
- ・避難所、福祉避難所の概要、体制構築および運営上の留意点について
- ・避難所の環境改善に必要な情報収集のためのアセスメントシートの活用について
- ・避難所生活により生じやすい健康問題とその予防法について

2) 机上演習

- ・講義で学習した内容を活用して、トリアージ、保健福祉的視点によるトリアージ、CSCA を意識した対応、アセスメントシートを活用した対応
- ・避難所の評価、避難所レイアウトについての机上演習

【開催概要】

日 時：令和元年 10月 19日 (土) 9:00~16:30 受付 8:30~

会 場：熊本赤十字病院 救急棟 4階 403 多目的ホール

〒861-8520 熊本県熊本市東区長嶺南2丁目1番1号

コース運営者：細川 浩 (熊本赤十字病院)

募集人数：48名

募集期間：令和 元年 9月 13日 (金) 24時まで

*希望者多数の場合は地域性、職種のバランス等を考慮し選考させていただきます。

*応募者多数などの場合、締め切り前に募集を終了することがあります事があることをあらかじめご了承ください。

受講費：2,000円 当日受付で徴収

申込方法：学会管理システムより申し込みをお願いします。

すでにシステムへ登録されている方は下記 URL からもお申込みいただけます。

https://member.jadm.or.jp/event_list/participation/?course=1793

BHELP コースに参加お申込みには、事前に JADM メンバースサイトへの登録が必要となります。

初めてご利用になられる方は新規会員登録をお願いします。(学会員登録とは異なるものです)

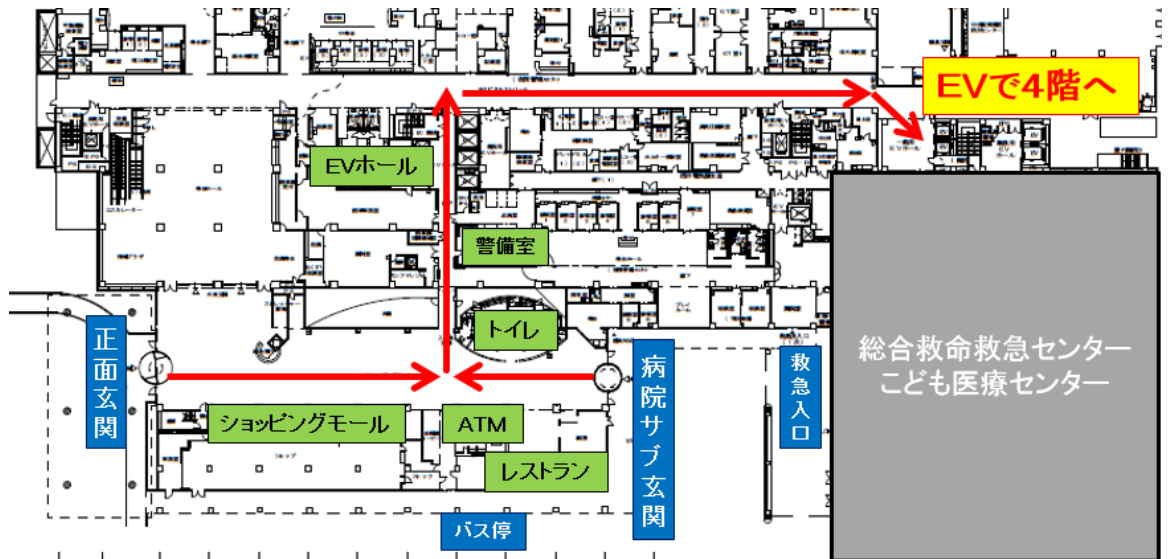
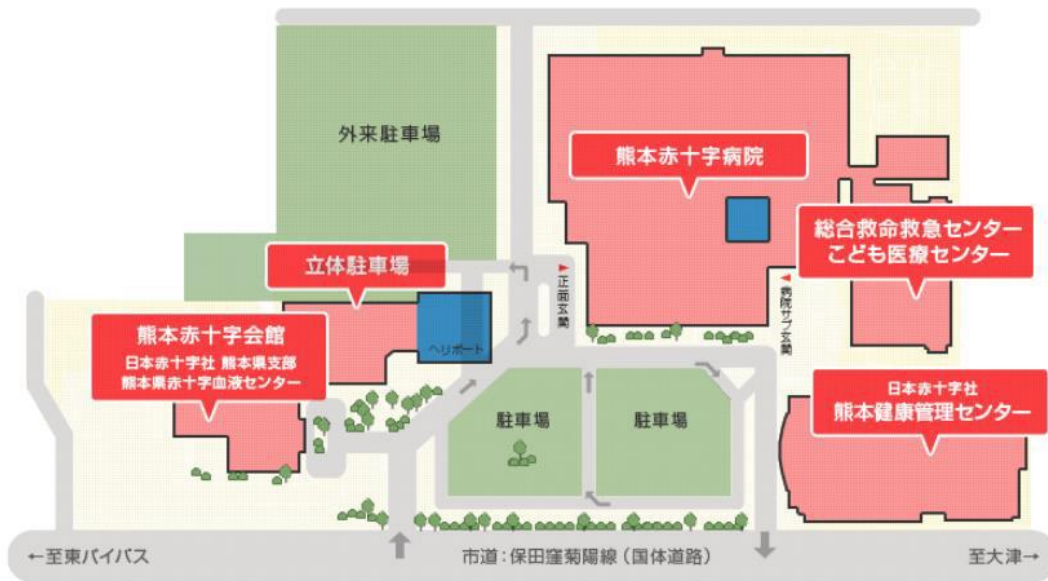
メンバースサイトへの新規登録後に、コースの参加申込みを行って下さい。

メンバースサイトへの新規登録のみでは、コース参加申込みとなりませんのでご注意ください。

【会場案内】



車でお越しの方は、病院駐車場をご利用ください。
駐車券は会場へご持参ください。
無料駐車券と引き換えます。



【お問い合わせ】

コースに関するお問い合わせは下記アドレスまでお願い致します。
学会事務局及びコース会場では対応しておりませんのでご注意ください。
jadm_bhelp@yahoo.co.jp : 日本災害医学会 BHELP 運営委員会 恩部陽弥